



私のいちおし本

「清少納言を求めて、フィンランドから京都へ」

ミア・カンキマキ 著



選者：文化センター 多田 愛美

北欧フィンランドから、遠い異国の日本にやって来た著者が綴った、長編エッセイです。著者は、母国で清少納言の随筆『枕草子』と出会い、いつしか自らの思いを文章で書きだすようになりました。そして、もっと『枕草子』の事を研究したいと考え、日本を目指すことにしたのです。

作中では、著者が日本にやって来るまでの奮闘ぶりや、異国で出会った人々や物が事細かに記されています。

旅の最中、著者は清少納言のことを【セイ】と親しげに呼び、友人のように語りかけて、胸の中の秘めた想いを伝えています。著者がどれだけ『枕草子』をリスペクトしているかが分かります。

私は元々『枕草子』という作品が好きだったので、この本のタイトルに心惹かれ、手に取ってみました。

千年前の日本の古典作品が、現代の、しかも海外の女性の心を射止め、夢中にさせた事に驚きました。長い時を経ても、『枕草子』の魅力は、今なお尽きていないのだと知ることが出来て、嬉しい気持ちにさせてくれた一冊です。

今月の新刊

【銀河アリーナ図書室】

【一般】

遺書 143 通

「元気で命中に参ります」と記した若者たち

今井 健嗣 著

太平洋戦争末期、沖縄に命を散らした陸軍特攻隊員の遺書・絶筆から 143 通を紹介。その内容を詳細に分析し、さらに特攻から生還した隊員などへのインタビューも合わせて、遺書の背後に隠された「無言の証言」に迫る。



【文化センター図書室】

【一般】

ごみと掃除と幸せな人生

新津 春子・滝沢 秀一 著

ごみを減らせば「運」を増やせる、掃除をすれば「人生」が変わる！羽田空港で働く清掃のプロとごみ清掃員である芸人がごみと清掃の仕事を通して見つけた幸せの法則を伝える。ごみの捨て方・減らし方、予防掃除のコツも紹介。



【児童】

いえいえ、そんなことはありませんよ

シゲタサヤカ 作・絵

ここは、町で一番人気のレストラン。9人のコックは今日も大忙しです。あまりの忙しさに、ひとりのコックが双子の弟を連れてきました。弟コックはあっという間に料理を覚え、じゃんじゃん、どンドン、料理を作り始めますが…。



【児童】

ねずみくんからのおくりもの

なかえよしを作 / 上野 紀子 絵

自分のチョッキと同じ色のリボンを、お母さんに編んでもらったねずみくん。ねみちゃんへの、ヒミツの贈り物です。でも、そこへ、いたずらビムくんがやってきました。ビムくんは、ヒミツは守ると約束しますが…。



その他の新刊

【一般】俺たちの箱根駅伝 上下

池井戸 潤 著

Mizuki の味つけ黄金比率

Mizuki 著

【児童】コンビニてんちょうネコイチさん おべんとうまつり

ヤマダ ユミコ・むとう ゆういち 作 / まつもと まや 絵

パンダのおさじとふりかけパンダ

柴田 ケイコ 作

その他の新刊

【一般】トイレからはじめる防災ハンドブック

加藤 篤 著

覚悟せよ

矢野 隆 著

【児童】あめのちゆうやけせんたくかあちゃん

さとう わきこ 作・絵

大谷翔平 スーパースター物語

シェレル・キム 著